

重症 COVID-19 の治療のために入院経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター集中治療科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

COVID-19 死亡原因と変異株との関連

【研究の背景と目的】

COVID-19 は流行期毎に遺伝子変異を起こし、増加速度や感染者数、病態が様々変化しています。当院の集中治療室(ICU)へ入室した重症 COVID-19 患者さんも、特にオミクロン株の流行前後で重症化の病態が異なっていました。今回の研究では、入院中のカルテ情報をもとに重症化の病態や死亡率、死亡原因を統計学的に評価し、オミクロン株流行前後の特徴を比較することで予後予測に役立てることを目的としています。

【対象となる方】

2020 年 4 月から 2023 年 8 月までの間に ICU に入室した重症 COVID-19 の患者さん

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。
生年月、年齢、性別、ICU 入室日、重症度、既往歴、基礎疾患、転帰、使用薬剤

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長の許可日（2024 年 3 月 15 日）から 2024 年 12 月 31 日まで実施され、86 名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。
また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は呼吸療法学会で発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 集中治療科 長谷川隆一（学内教授）

【問い合わせ先】

獨協医科大学埼玉医療センター 集中治療科 担当者：高井千尋（学内助教）
埼玉県越谷市南越谷 2-1-50 電話番号：048-965-1111（集中治療科内線：5337） 平日 9 時～17 時

以上